

中小企業共通EDI標準ver.4 第4回共通EDI認証と今後のスケジュール

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

2022年8月9日

中小企業共通EDI標準準拠製品・サービス（2022年4月時点）

・認証企業：16社30製品（2022年4月現在）

認証製品・サービス一覧（2022年4月）

申請区分	申請者名	製品名
共通EDIプロバイダ	株式会社イークラフトマン	クラウドEDI
	株式会社グローバルワイズ	EcoChange
	株式会社エクス	ExtelligenceEDIFAS
	株式会社インフォーマット	BtoBプラットフォーム
	一社）トヨタWG共通EDI推進協会	トヨタWG共通EDI
	株式会社スマイルワークス	SmileWorks EDI連携ゲートウェイ
連携補完アプリ	株式会社エフ・ビー・エス	伝票スター
	株式会社アイティーフィット	kintone 共通EDI連携（連携補完アプリ）
	株式会社シンニチ	EOS取り込み名人
レベル2業務アプリ （複合型）	株式会社イークラフトマン	イーセールスサポート
	株式会社エクス	Factory-ONE 工場MF
	株式会社インフォーマット	BtoBプラットフォーム受発注
	一社）トヨタWG共通EDI推進協会	トヨタWG共通EDI業務アプリ
	株式会社スマイルワークス	SmileWorks
（単独型）	株式会社アイティーフィット	kintone 共通EDI連携（レベル2業務アプリ）
	株式会社テクノスジャパン	CBP注文決済サービス
レベル1業務アプリ	応研株式会社	大臣エンタープライズ販売管理
		販売大臣AX
		販売大臣LimitedEdition
		販売大臣NX
	株式会社アイティーフィット	kintone 共通EDI連携（レベル1業務アプリ）
	株式会社オービックビジネス コンサルタント	商奉行クラウド
		商奉行11
		蔵奉行クラウド
		蔵奉行11
	株式会社ビー・シー・エー	PCA商魂DX
		PCA商管DX
	株式会社OSK	SMILE V 販売管理
	石田データサービス株式会社	二の丸EX
	株式会社国際システム	販売管理/物流管理システム さすがクラウド

認証マーク



- ・共通EDIプロバイダ 6社（6製品）
- ・連携補完アプリ 3社（3製品）
- ・レベル2業務アプリ 7社（7製品）
- ・レベル1業務アプリ 7社（14製品）

（合計 16社 30製品）

「共通EDI認証製品・サービス」取引プロセス一覧

認証申請製品の取引プロセス申請内容一覧

申請ITツール			取引プロセス									
申請区分	申請者名	製品名	見積		注文		出荷案内	検収	請求	支払通知	需要予測	納入指示
			見積依頼	見積回答	注文(購買)	回答(販売)						
共通EDIプロバイダ	イークラフトマン	クラウドEDI			◎	◎						
	グローバルワイズ	EcoChange	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	エクス	Extelligence EDIFAS			◎	◎						
	インフォマート	BtoBプラットフォーム			◎	◎	◎					
	トヨタWG	トヨタWG共通EDI									○	○
	スマイルワークス	SmileWorks EDI連携ゲートウェイ		◎	◎	◎	◎	◎	◎			
連携補完アプリ	FBS	伝票スター			◎	◎						
	ITフィット	kintone共通EDI連携（連携補完アプリ）			◎	◎						
	シンニチ	EOS取り込み名人			◎		◎					
レベル2業務アプリ （複合型）	イークラフトマン	イーセールスサポート			○	○						
	エクス	Factory-ONE 電機工場MF			○	○						
	インフォマート	BtoBプラットフォーム受発注			○	○	○					
	トヨタWG	トヨタWG共通EDI業務アプリ									○	○
	スマイルワークス	SmileWorks		○	○	○	○	○				
（単独型）	ITフィット	kintone共通EDI連携（レベル2業務アプリ）			◎							
	テクノスジャパン	CBP注文決済サービス			◎	◎						
レベル1業務アプリ	応研	大臣エンタープライズ販売管理			◇	◇						
		販売大臣AX			◇	◇						
		販売大臣Limited Edition			◇	◇						
		販売大臣NX			◇	◇						
	ITフィット	kintone共通EDI連携（レベル1業務アプリ）			◇							
	OBC	商奉行クラウド			◇	◇						
		商奉行11				◇	◇					
		蔵奉行クラウド			◇		◇					
		蔵奉行11			◇		◇					
	PCA	PCA商魂DX				◇	◇					
		PCA商管DX			◇							
	OSK	SMILE V 販売管理			◇	◇						
	石田データサービス	ニの丸EX			◇	◇	◇					
	国際システム	販売管理/物流管理システム さすがクラウド			◇	◇						

【凡例】 ◎：単体で連携サービス提供

○：複合型（自社の共通EDIプロバイダと組合わせて連携サービス提供）

◇：外部の連携補完手段と組合わせて連携サービス提供

第4回認証制度の確認ポイント

◎インボイス制度への対応

- (1)消費税法の適格請求書保存方式の要件組み込み
- (2)日本の取引商習慣に対応する業界を超えた民間取引のインボイス交換
- (3)多様なユーザーニーズへの対応 (※)
- (4)既存業務アプリへの対応

◎インボイス以外の改定 (※)

- (1)「任意」情報項目の構造化による業界固有仕様（オプション）の識別
- (2) 識別コード定義表の国際標準への整合
- (3) XMLバイnding仕様とPDFフォーマット仕様の標準仕様書への組込
- (4) 任意機能の情報項目拡張等

※どの範囲までを認証対象とするかは認証制度検討部会(標準部会＋認証部会)で
討議し決める。

インボイスのニーズ区分別「情報モデル」

ニーズ区分	ニーズ対応情報モデル	定義	対象送信者「送信データ」
区分1	「共通コア」モデル	適格請求書の必須要件に絞り込んだ簡潔な情報項目セット 「単一文書」モデルのサブセット →CSV連携を考慮	小規模企業／ 中小企業 「請求データ」
区分2	「単一文書」モデル	JP-PINTの必須要件対応の情報項目を組み込んだ中小企業パッケージアプリを対象とした情報項目セット。 「ヘッダ」＋「明細行」の2階層データ構成	中小企業／中堅企業 「請求データ」
区分3	「統合文書」モデル	鏡ヘッダを含む多様な業界EDI文書を複数組み込み可能とする情報項目セット 「鏡ヘッダ」＋「明細文書」＋「明細行」の3階層データ構成	大企業／中堅企業 「仕入明細データ」

※インボイスに関する認証は「情報モデル」ごとに区分されて募集

第4回認証制度のスケジュール案

1. 中小企業共通EDI標準仕様ver.4公開 9月初旬
2. Ver.4対応製品・サービスの認証基準策定
 - ・ 9月～10月 認証制度検討部会
3. 第4回認証製品・サービス募集
 - ・ 募集期間：11月～12月
 - ・ 認証部会にて承認 12月末
4. インボイス対応認証製品・サービス発表
 - ・ 認証式：2023年1月（予定）